１０月４日（火）全校朝会

平成28年10月4日（火）

　みなさん、おはようございます。今日は、良い話を２点します。

１点目は、新人戦の話しです。

　大会が終わり、素晴らしい結果を残してくれました。本当にありがとうございました。結果は、今賞状と優勝カップを渡しました。卓球部男子、テニス部、剣道部女子、バレー部、卓球部女子素晴らしい活躍をしてくれました。他の部活動も一生懸命戦ってくれました。ありがとうございました。これから県大会に出場する部活動は、しっかり練習し、県大会でも頑張ってください。

　今回の新人戦の中でとても感動する話しを聴きましたし、感動する場面を見ることができました。それはサッカー部の一回戦でした。みんなも知っているように、サッカー部は、６人です。さらに、野球部から２年生を借りて、７人で参加しました。対戦相手は、大麻生中です。７人対１１人です。どう見ても勝ち目はありません。しかし、サッカー部は、出場しました。結果は、８対１で負けてしまいました。でも７人が力を合わせて１点を取りました。その時は、大幡中の保護者の皆さんはもちろんのこと、スタンド全体から拍手がわき上がりました。感動的なシーンでした。その場にいられたことに幸せを感じました。試合後、審判の方が、「大幡中は、何点取られても、腐ることなくボールを追いかけていた、本当にいい試合でした。」という話を聞きました。本当にいい話を聞き、私も感動しました。

　優勝した部活動は本当に素晴らしいと思いますが、負けたチームも全力を出し切り、一生懸命取り組んでくれたと思います。

　２点目は、朝のゴミ拾いの時の話しです。

　北門のところを散歩していた方から、ある生徒が登校中に、後ろから大きな声で「おはようございます」と挨拶されたとのこと。その挨拶が気持ちよく知らない生徒に、挨拶されるなんて本当に素晴らしいと思い、先生に話しました、といってくれました。

　これもいい話だなと思い今日紹介しました。

　みなさん一人一人の行動や意欲的に部活に取り組む姿勢が、見ている人たちを感動させるのだと思います。みんなには、その力があると思います。これからも自信を持って何事にも立ち向かってください。

　ありがとうございました。

以上です。